

「因幡の白うさぎ」。有名な神話の舞台となった鳥取県東部地域(因幡)は、日本海沿岸地域の古代史を考える上で大きな意味を持っています。近年、鳥取市内で行われた大規模な発掘調査では、縄文時代早期から古代に至る遺跡が多数確認され、その成り立ちや特有の文化が明らかになってきました。また、土器圧痕レプリカや人骨DNAなど、最新の科学や分析手法も古代社会の復元に大きな成果を上げつつあります。

本展では、発掘された新しい因幡の歴史を掘り下げるとともに、その地域的な特性や風土、社会を考えていきます。輝く海と豊かな森、連なる山々、美しい自然の中で育まれた白兔のクニの文化。そのあけぼのを感じてみませんか。



ニホンノウサギ剥製 / 所蔵：鳥取県立博物館

# 白兔のクニへ

はくと

発掘された因幡のあけぼの



## ●講演会

第1回 7月27日(土)  
酒井 雅代氏 <鳥取県埋蔵文化財センター> 高尾 浩司氏 <鳥取県立むきぼんだ史跡公園>

発掘された因幡 -山間に咲いた縄文の花と弥生のデザイン-

第2回 8月17日(土)  
東方 仁史氏 <鳥取県立公文書館> 下江 健太氏 <鳥取県埋蔵文化財センター>

発掘された因幡 -最古の前方後円墳と木簡が語る古代因幡-

第3回 8月31日(土)  
門田 眞知子氏 <鳥取大学名誉教授>

比較神話学が解き明かす「因幡の白兔」

第4回 9月21日(土)  
篠田 謙一氏 <国立科学博物館> 濱田 竜彦氏 <鳥取県埋蔵文化財センター>

発掘された「倭人」たちとDNA分析 -青谷上寺地遺跡の最新研究-

第5回 10月5日(土)  
伊藤 康晴氏 <鳥取市歴史博物館> 高橋 章司氏 <鳥取県文化財課>

鳥取藩主池田家とその墓所

- 時間：いずれも午後2時～4時
- 定員：各回とも170名(当日先着順 開館時より整理券配付 開演30分前から受付)
- 参加費：無料(入館料は必要です)

## ●学芸員による展示解説

上記講演日に特別展示室において学芸員が展示解説を行います。

- 時間：午前11時～(約1時間)
- 参加費：無料(入館料は必要です)

スミツキサメ剥製 / 所蔵：鳥取県立博物館



「大正16年」のカレンダーに描かれた「因幡の白兔」  
所蔵：わらべ館



## ●関連イベント

展示期間中  
万葉衣装  
体験  
協力/鳥取市因幡  
万葉歴史館

展示期間中  
タイアップ  
ミニ展示  
鳥取藩主池田家  
とその墓所

8月31日(土)  
聴く古事記  
いさほのしるうさぎ  
「稲羽之素菟」  
古事記で知る  
「白兔神話」  
朗読者/安西なをみ氏  
12:40~13:20

8月18日(日) なんと当日は入館無料!  
夏休みフェスタ × とっとり弥生の王国  
体験や工作で博物館を楽しもう。  
今年は「とっとり弥生の王国」と  
コラボするほか、鳥取の美味しい  
もの試食・販売会もあるよ!

ACCESS  
JR阪和線 信太山駅下車西へ約 600m  
南海本線 松ノ浜駅下車東へ約 1,500m  
【大阪方面からお越しの場合】  
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(おおとり)駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります(くわしくは時刻表をご確認ください)。  
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。  
鳳から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。  
国道26号「池上町」交差点南西角  
P普通車72台(無料)

